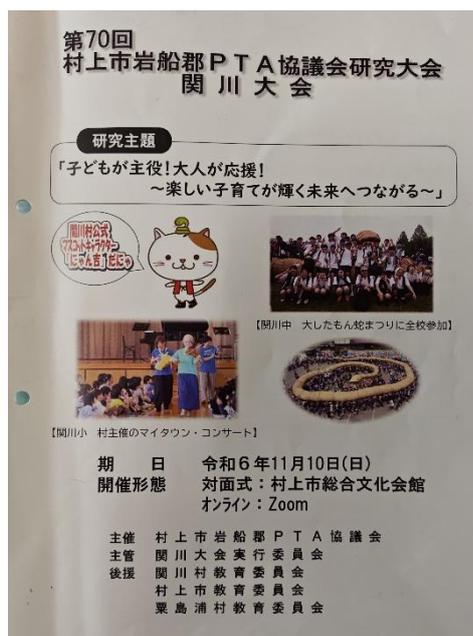


子どもが主役！ 大人が応援！

教育長 津野庄一郎

第70回村上市岩船郡PTA協議会研究大会・関川大会（主管：関川村小中学校PTA）が11月10日（日）村上市総合文化会館（旧朝日村）で対面とオンラインのハイブリットで開催されました。（参加者140名余）関川村は今年創立70周年の節目の年。折しもこのPTA研究大会も70回を数えることから、県北のこの地域がいかに教育を大事にしてきたかが分かります。



近年、PTAの解散や上部組織から退会する県・市や学校もあると聞きます。その背景には会員数の減少や保護者・教職員の負担などの影響があるようです。しかし、学校運営における保護者の参画は、学校と家庭がともに手を携えて、子どもたちの教育環境を向上させる重要な要素であり、PTA活動をはじめ学校運営協議会やボランティアの活動は、子どもたちを笑顔にする原動力です。

関川大会は、「子ども参加型」へと進化させたことが特筆されます。特にアトラクションで、出演団体を公募（4団体・計81名）し、歌あり、演奏あり、ダンスありと、各地域の子どもたちを前面に出して躍動させる場を設けたことで、座学中心の大会が、生き生きとした楽しい時間へと生まれ変わりました。この他、大会を半日開催にして負担軽減を図ったことや、子育てに悩む親の不安を解消させるための楽しい講演（お笑い集団 NAMARAの森下さん、オダニさん）を用意するなど、随所に工夫が見られました。これも関川中学校の福山友樹 PTA 会長（実行委員長）、金子浩教頭先生（事務局代表）をはじめ、関川小中学校 PTA 役員の皆さんの入念な準備と一致団結・協力のお陰と感じ入りました。ありがとうございました。

「子どもが主役！大人が応援！楽しい子育てが輝く未来へつながる」というテーマで行われた本研究大会は、来年度、村上市荒川地区へと引き継がれます。学校と家庭・保護者、そして教育委員会と、村上市岩船地域が一つに繋がりを、子どもを育てていくことの大切さを皆さんと共にかみしめたいと思います。

【写真】当日配布された要項冊子の表紙